



2024年12月期 決算短信(IFRS)(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社 CLホールディングス

上場取引所

東

コード番号 4286 URL <https://www.clholdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内川 淳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・管理管轄

(氏名) 野田 直樹

TEL 03-6890-1881

定時株主総会開催予定日 2025年3月28日

配当支払開始予定日

2025年3月31日

有価証券報告書提出予定日 2025年3月31日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	38,282	5.3	305	71.7	280	73.9	22		164	67.8	108	80.8
2023年12月期	36,344	13.4	1,079	39.0	1,073	37.9	512	6.2	510	40.2	568	2.3

	基本的1株当たり当期利益	希薄化後1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計税引前利益率	売上収益営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2024年12月期	16.10	16.10	2.1	1.3	0.8
2023年12月期	50.35	50.33	6.3	5.0	3.0

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社所有者 帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円銭
2024年12月期	22,152	7,413	7,291	32.9	668.84
2023年12月期	21,545	12,151	8,402	39.0	827.32

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	1,064	4,643	3,134	4,756
2023年12月期	386	454	1,365	5,174

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	親会社所有者帰属 持分配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2023年12月期		0.00		16.00	16.00	162	31.8	2.0
2024年12月期		0.00		5.00	5.00	54	31.0	0.7
2025年12月期(予想)		0.00		16.00	16.00		31.1	

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	40,000	4.5	1,000	227.5	900	221.0	560	240.6	51.37

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2024年12月期	11,552,731 株	2023年12月期	10,840,000 株
2024年12月期	651,606 株	2023年12月期	683,150 株
2024年12月期	10,210,415 株	2023年12月期	10,149,456 株

(参考) 個別業績の概要

2024年12月期の個別業績 (2024年1月1日 ~ 2024年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	6,808	333.6	5,558		5,531		535	
2023年12月期	1,570	22.2	379	313.7	404	261.4	370	318.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	52.47	
2023年12月期	36.50	36.49

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	14,312	7,396	51.4	675.30
2023年12月期	10,599	7,601	71.3	743.70

(参考) 自己資本 2024年12月期 7,361百万円 2023年12月期 7,553百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結財政状態計算書	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結持分変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により、緩やかな回復がみられました。しかしながら、わが国を取り巻く環境はウクライナや中東における紛争の長期化、資源価格高騰や円安進行による物価上昇、金融資本市場の変動の影響もあることから、世界経済の先行きについては、依然として不透明な状況が続くと予想されております。

このような状況下、当社グループでは、「エクスペリエンス（体験価値）」と「エンターテインメント（エンタメ）」を掛け合わせた「エクス・テインメント（注1）」ビジネスを加速してまいりました。「エクス・テインメント」ビジネスとは、広告および販促のマーケティング市場、物販市場、エンタメコンテンツ市場などの既に顕在化している各種市場にまたがる領域に、PMDサービス（注2）、限定流通サービス（注3）およびテーマカフェサービス（注4）等でアプローチすることで創出した新たな市場において、エンタメ顧客体験価値をお客様にお届けするビジネスです。当第4四半期には、テーマカフェサービスにおける取り組みとして、ミュージアムに併設した長期常設型テーマカフェ「CREATIVE MUSEUM TOKYO CAFE」や、新業態としてベーカーリーテイクアウト専門店「ちいかわベーカーリー」をオープンし、テーマカフェブランドの多角化が進行しました。

グループ中期戦略としては、「グループシナジーによる、収益力のさらなる強化」を掲げ、以下のポイントを重点的に進めてまいります。まず注力する事業領域を、マーケティング事業領域、ロケーションベースドエンターテインメント事業領域（注5）およびマーチャンダイジング事業領域の3つに絞り、領域を起点としたスムーズな事業運営を実現するため、グループの構造および体制を最適化し、グループシナジーの最大化を通じて収益力の強化を図ります。また、各事業領域における事業ポートフォリオの最適化に加え、業務の最適化を推し進め、収益性および生産性の向上を図ります。あわせて、新規事業、海外展開、M&Aや人的資本に対して、適正なバランスかつ適正な収益性を確保しながら継続的に投資を行っていく考えです。

当連結会計年度における当社グループの経営成績は、まず売上収益に関しては、飲料メーカー顧客向けプレミアム、流通顧客向けプレミアムの落ち込み、および事業子会社である株式会社CDG（以下「CDG」という）における大型案件や年間施策の失注による落ち込みがあったものの、エンタメ顧客向けOEMおよび流通顧客向け物販が好調に推移したことにより、全体としては前年同期比で増収となりました。営業利益および親会社の所有者に帰属する当期利益に関しては、2025年度に予定している東京オフィスの統合移転に伴う引当費用等の増加、人材強化の為に人件費用等の販売費及び一般管理費の増加とともに、CDGに対する公開買付けおよび株式交換に伴う費用の増加があったことにより、前年同期比で減益となりました。現在、収益性の改善を重視し、新規事業の大幅な見直しを含む事業ポートフォリオの適正化を進めており、今後その効果が表れる見込みです。

これらの結果、当連結会計年度における売上収益は38,282百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益は305百万円（前年同期比71.7%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益は164百万円（前年同期比67.8%減）となりました。

当社グループは、当第4四半期において、CDGを完全子会社化しました。これを機にグループの連携をさらに加速させ、シナジーの最大化を図り、収益力の強化を実現する考えです。また、2025年1月1日より、ガバナンスの強化および経営効率の向上の為に、グループ各社の役員・執行役員体制を見直しております。引き続きグループ経営体制の強化を図り、中期経営方針を着実に遂行してまいります。

（注1）「エクスペリエンス」と「エンターテインメント」を掛け合わせた造語で、エンタメ顧客体験価値のこと

（注2）プロモーション&マーチャンダイジングサービスの略語で、販促と物販を掛け合わせたサービスのこと

（注3）期間限定・場所限定・商品限定のコト需要とコト消費を創り出す流通サービスのこと

（注4）IPコンテンツを活用したカフェ空間、オリジナルメニューや限定グッズなどを通じて体験価値を提供するサービスのこと

（注5）特定の物理的な場所で提供されるインタラクティブで没入感のあるエンターテインメント体験のこと

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して607百万円増加して22,152百万円となりました。

流動資産につきましては、おもにその他の金融資産が487百万円および現金及び現金同等物が418百万円減少したものの、棚卸資産が461百万円、営業債権及びその他の債権が297百万円およびその他の流動資産が167百万円増

加したことなどにより、前連結会計年度末に比較して20百万円増加しております。

非流動資産につきましては、おもに無形資産が154百万円減少したものの、使用权資産が408百万円および有形固定資産が319百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比較して587百万円増加しております。

負債につきましては、おもに借入金が4,242百万円、リース負債が515百万円および営業債務及びその他の債務が492百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比較して5,346百万円増加しております。

資本につきましては、おもに非支配持分が3,626百万円および利益剰余金が890百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比較して4,738百万円減少しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比較して418百万円減少した結果、当連結会計年度末は4,756百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,064百万円(前期は386百万円の収入)となりました。これはおもに法人所得税の支払額479百万円および棚卸資産の増加456百万円による資金の支出があったものの、減価償却費及び償却費1,419百万円および営業債務及びその他の債務の増加442百万円による資金の収入があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は4,643百万円(前期は454百万円の収入)となりました。これはおもに定期預金の払戻による収入1,323百万円による資金の収入があったものの、関係会社株式の取得による支出4,636百万円、定期預金の預入による支出836百万円および有形固定資産の取得による支出493百万円による資金の支出があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は3,134百万円(前期は1,365百万円の支出)となりました。これはおもにリース負債の返済による支出891百万円および長期借入金の返済による支出342百万円の資金の支出があったものの、短期借入金の純増額4,584百万円による資金の収入があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
親会社所有者帰属持分比率 (%)	38.8	37.1	39.0	32.9
時価ベースの親会社所有者帰属持分比率 (%)	69.2	37.2	40.0	34.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	192.5	244.5	601.4	617.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	88.4	57.3	22.0	27.4

親会社所有者帰属持分比率：親会社所有者帰属持分／総資産

時価ベースの親会社所有者帰属持分比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

(注4) IFRSへの移行日を2021年1月1日とし、2022年12月期よりIFRSを任意適用しているため、日本基準を適用していた2020年12月期以前については記載していません。

(4) 今後の見通し

次期の連結業績予想といたしましては、売上収益40,000百万円、営業利益1,000百万円、税引前利益900百万円、

親会社の所有者に帰属する当期利益560百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的として連結財務諸表について、2022年12月期より国際財務報告基準（IFRS）を任意適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,174,794	4,756,730
営業債権及びその他の債権	8,779,532	9,076,572
棚卸資産	1,134,447	1,596,193
その他の金融資産	567,419	79,822
その他の流動資産	405,812	572,851
流動資産合計	16,062,006	16,082,170
非流動資産		
有形固定資産	538,034	857,548
使用権資産	816,925	1,225,723
のれん	793,844	720,387
無形資産	1,320,822	1,166,135
その他の金融資産	1,391,073	1,414,710
繰延税金資産	579,369	646,192
その他の非流動資産	42,946	39,996
非流動資産合計	5,483,017	6,070,694
資産合計	21,545,023	22,152,864

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,610,048	4,102,553
借入金	1,538,060	6,106,180
リース負債	351,156	705,407
未払法人所得税	298,557	249,662
その他の金融負債	547	—
その他の流動負債	1,129,355	1,347,396
流動負債合計	6,927,725	12,511,199
非流動負債		
借入金	787,115	461,660
リース負債	359,969	521,606
退職給付に係る負債	545,352	505,862
引当金	260,472	260,640
繰延税金負債	340,468	298,495
その他の非流動負債	172,371	180,393
非流動負債合計	2,465,749	2,228,659
負債合計	9,393,475	14,739,858
資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	311,528	—
利益剰余金	8,313,801	7,422,921
自己株式	△611,130	△582,085
その他の資本の構成要素	38,784	100,289
親会社の所有者に帰属する 持分合計	8,402,984	7,291,124
非支配持分	3,748,563	121,881
資本合計	12,151,548	7,413,006
負債及び資本合計	21,545,023	22,152,864

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	36,344,279	38,282,882
売上原価	△25,009,420	△27,014,421
売上総利益	11,334,859	11,268,460
販売費及び一般管理費	△10,321,259	△10,739,131
その他の収益	100,956	121,713
その他の費用	△34,832	△345,707
営業利益	1,079,723	305,334
金融収益	15,419	13,893
金融費用	△21,775	△38,828
税引前当期利益	1,073,367	280,399
法人所得税費用	△561,351	△302,698
当期利益(△損失)	512,015	△22,299
当期利益の帰属		
親会社の所有者	510,989	164,436
非支配持分	1,026	△186,736
当期利益(△損失)	512,015	△22,299
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	50.35	16.10
希薄化後1株当たり当期利益(円)	50.33	16.10

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期利益(△損失)	512,015	△22,299
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	33,566	75,043
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	5,226	17,800
項目合計	38,792	92,844
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	16,444	36,651
キャッシュ・フロー・ヘッジ	1,435	1,712
項目合計	17,880	38,363
その他の包括利益合計	56,673	131,208
当期包括利益	568,689	108,908
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	554,762	289,410
非支配持分	13,927	△180,501
当期包括利益	568,689	108,908

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産	
2023年1月1日残高	350,000	290,287	7,887,479	△630,020	—	△29,507	
当期利益又は当期損失 (△)	—	—	510,989	—	—	—	
その他の包括利益	—	—	—	—	26,831	△498	
当期包括利益	—	—	510,989	—	26,831	△498	
自己株式の処分	—	△103	—	18,890	—	—	
配当金	—	—	△111,498	—	—	—	
株式報酬	—	21,371	—	—	—	—	
利益剰余金への振替	—	—	26,831	—	△26,831	—	
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動	—	△27	—	—	—	—	
所有者との取引額等合計	—	21,241	△84,666	18,890	△26,831	—	
2023年12月31日残高	350,000	311,528	8,313,801	△611,130	—	△30,005	

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						資本合計
	その他の資本の構成要素			合計	合計	非支配 持分	
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計				合計
2023年1月1日残高	52,464	△1,113	21,843	7,919,590	3,785,363	11,704,953	
当期利益又は当期損失 (△)	—	—	—	510,989	1,026	512,015	
その他の包括利益	16,444	994	43,772	43,772	12,900	56,673	
当期包括利益	16,444	994	43,772	554,762	13,927	568,689	
自己株式の処分	—	—	—	18,787	—	18,787	
配当金	—	—	—	△111,498	△50,692	△162,191	
株式報酬	—	—	—	21,371	—	21,371	
利益剰余金への振替	—	—	△26,831	—	—	—	
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動	—	—	—	△27	△34	△61	
所有者との取引額等合計	—	—	△26,831	△71,367	△50,727	△122,094	
2023年12月31日残高	68,909	△119	38,784	8,402,984	3,748,563	12,151,548	

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産
2024年1月1日残高	350,000	311,528	8,313,801	△611,130	—	△30,005
当期利益又は当期損失 (△)	—	—	164,436	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	63,468	19,889
当期包括利益	—	—	164,436	—	63,468	19,889
自己株式の処分	—	15,065	—	29,044	—	—
配当金	—	—	△162,509	—	—	—
株式報酬	—	△28,522	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	956,275	△892,807	—	△63,468	—
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動	—	△1,254,347	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△311,528	△1,055,317	29,044	△63,468	—
2024年12月31日残高	350,000	—	7,422,921	△582,085	—	△10,116

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	合計	非支配 持分	資本合計
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計				
2024年1月1日残高	68,909	△119	38,784	8,402,984	3,748,563	12,151,548	
当期利益又は当期損失 (△)	—	—	—	164,436	△186,736	△22,299	
その他の包括利益	36,651	4,964	124,973	124,973	6,235	131,208	
当期包括利益	36,651	4,964	124,973	289,410	△180,501	108,908	
自己株式の処分	—	—	—	44,109	—	44,109	
配当金	—	—	—	△162,509	△66,533	△229,042	
株式報酬	—	—	—	△28,522	—	△28,522	
利益剰余金への振替	—	—	△63,468	—	—	—	
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動	—	—	—	△1,254,347	△3,379,647	△4,633,995	
所有者との取引額等合計	—	—	△63,468	△1,401,269	△3,446,180	△4,847,450	
2024年12月31日残高	105,560	4,845	100,289	7,291,124	121,881	7,413,006	

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期利益	1,073,367	280,399
減価償却費及び償却費	1,212,377	1,419,213
金融収益及び金融費用	△6,356	24,935
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△111,945	△456,851
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△1,622,175	△274,927
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	322,726	442,267
前渡金の増減額 (△は増加)	△22,874	△109,676
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20,634	△39,489
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△153,526	△159,300
前受金の増減額 (△は減少)	136,139	407,635
その他の増減額	146,486	2,073
小計	994,853	1,536,278
配当金の受取額	5,253	7,389
利息の支払額	△17,586	△38,828
法人所得税の支払額	△596,265	△479,786
法人所得税の還付額	3,395	43,593
その他	△3,004	△4,122
営業活動によるキャッシュ・フロー	386,646	1,064,524
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△258,140	△493,482
無形資産の取得による支出	△96,707	△59,525
その他の金融資産の取得による支出	△136,274	△147,005
その他の金融資産の売却による収入	373,101	206,506
定期預金の預入による支出	△536,688	△836,731
定期預金の払戻による収入	1,098,548	1,323,408
関係会社株式の取得による支出	—	△4,636,474
その他	10,801	△295
投資活動によるキャッシュ・フロー	454,641	△4,643,600
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	4,584,725
長期借入金の返済による支出	△342,060	△342,060
リース負債の返済による支出	△860,841	△891,993
自己株式の取得による支出	—	△318
自己株式の売却による収入	—	16,826
子会社の自己株式の取得による支出	△61	△3
配当金の支払額	△111,967	△166,063
非支配持分への配当金の支払額	△50,692	△66,533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,365,622	3,134,579
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,711	26,432
現金及び現金同等物の減少額	△514,623	△418,064
現金及び現金同等物の期首残高	5,689,418	5,174,794
現金及び現金同等物の期末残高	5,174,794	4,756,730

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、マーケティングサービス事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(1株当たり情報)

(1) 基本的1株当たり当期利益

基本的1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する当期利益		
親会社の所有者に帰属する当期利益	510,989	164,436
親会社の普通株主に帰属しない当期利益	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益	510,989	164,436
発行済普通株式の期中平均株式数	10,149,456株	10,210,415株
基本的1株当たり当期利益	50.35円	16.10円

(2) 希薄化後1株当たり当期利益

希薄化後1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
希薄化後の普通株主に帰属する当期利益		
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益	510,989	164,436
当期利益調整額	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益	510,989	164,436
発行済普通株式の期中平均株式数	10,149,456株	10,210,415株
希薄化効果の影響	2,873株	6,181株
希薄化効果の調整後	10,152,329株	10,216,596株
希薄化後1株当たり当期利益	50.33円	16.10円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。